

IN THE U.S. PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re patent application of

Y. Hayashi

Serial No. Unknown

Group Art Unit: Unknown

Filed: Concurrently

Examiner: unknown

For: FIXED AMOUNT SALES SYSTEM

Assistant Commissioner for Patents

Washington, D.C. 20231

SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENT

Sir:

Submitted herewith is a certified copy of Japanese Patent Application No. 2002-238580 filed August 19, 2002 upon which application the claim for priority is based in the above-identified patent application.

Respectfully submitted,



Michael E. Whitham  
Reg. No. 32,635

Whitham, Curtis & Christofferson, P.C.  
11491 Sunset Hills Road, Suite 340  
Reston, Virginia 20190  
703-787-9400  
Customer Number: 30743

日本国特許庁  
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 2002年 8月19日  
Date of Application:

出願番号 特願2002-238580  
Application Number:

[ST. 10/C]: [JP 2002-238580]

出願人 日本電気株式会社  
Applicant(s):

2003年 7月 9日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

太田信一郎



出証番号 出証特2003-3055309

【書類名】 特許願

【整理番号】 53210751

【提出日】 平成14年 8月19日

【あて先】 特許庁 長官殿

【国際特許分類】 H04B 7/26

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 日本電気株式会社内

【氏名】 林 由加

【特許出願人】

【識別番号】 000004237

【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

【識別番号】 100105511

【弁理士】

【氏名又は名称】 鈴木 康夫

【選任した代理人】

【識別番号】 100109771

【弁理士】

【氏名又は名称】 臼田 保伸

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 055457

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9711687

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 携帯電話機

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 カメラ等からの画像を入力する画像入力部と、画像を認識しコードデータに変換する画像解析部と、コードデータを表示する表示部と、画像解析部の出力に対し登録する項目に関連する識別コード又は項目毎のデータを追加入力するキー入力部と、項目毎にデータを記憶する記憶部と、コードデータから前記識別コードに基づいて前記項目毎のデータを抽出して前記記憶部に登録する制御部と、を有することを特徴とする携帯電話機。

【請求項 2】 あらかじめ識別コードの登録を可能とし、制御部は、コードデータから識別コードの後に続くデータを抽出して項目毎に前記記憶部に登録することを特徴とする請求項 1 記載の携帯電話機。

【請求項 3】 カメラ等からの画像を入力する画像入力部と、画像を認識しコードデータに変換する画像解析部と、コードデータを表示する表示部と、項目毎にデータを記憶する記憶部と、表示部に表示されたコードデータを指定するキー入力部と、表示部に項目毎に登録すべきデータの指定を促す表示を行うとともに、キー入力部による登録すべきデータのカーソルによる指定により、指定されたデータ部分を抽出して前記項目毎のデータとして記憶部に登録する制御部と、を有することを特徴とする携帯電話機。

【請求項 4】 前記画像入力部は、他の携帯電話機等から転送された画像を入力することを特徴とする請求項 1、2 又は 3 記載の携帯電話機。

【請求項 5】 画像のデータ形式は J P E G 形式とすることを特徴とする請求項 4 記載の携帯電話機。

【請求項 6】 他の携帯電話機等から転送されたコードデータを入力する受信入力部と、コードデータを表示する表示部と、コードデータに対し登録する項目に関連する識別コード又は項目毎のデータを追加入力するキー入力部と、項目毎にデータを記憶する記憶部と、コードデータから前記識別コードに基づいて前記項目毎のデータを抽出して前記記憶部に登録する制御部と、を有することを特徴とする携帯電話機。

【請求項 7】 あらかじめ識別コードの登録を可能とし、制御部は、コードデータから登録された識別コードの後に続くデータを抽出して項目毎に前記記憶部に登録することを特徴とする請求項 6 記載の携帯電話機。

【請求項 8】 他の携帯電話機等から転送されたコードデータを入力する受信入力部と、コードデータを表示する表示部と、項目毎にデータを記憶する記憶部と、表示部に表示されたコードデータを指定するキー入力部と、表示部に項目毎に登録すべきデータの指定を促す表示を行うとともに、キー入力部による登録すべきデータのカーソルによる指定により、指定されたデータ部分を抽出して前記項目毎のデータとして記憶部に登録する制御部と、を有することを特徴とする携帯電話機。

【請求項 9】 転送されるコードデータのデータ形式はテキスト又はバーコードの形式とすることを特徴とする請求項 6、7 又は 8 記載の携帯電話機。

【請求項 10】 前記制御部は、保有する情報を表示部に表示するとともに、表示された情報を他の携帯電話機に転送する制御機能及び他の携帯電話機から転送された前記情報を受信する制御機能を有することを特徴とする請求項 4 ないし 9 の何れか 1 つの請求項記載の携帯電話機。

【請求項 11】 他の携帯電話機への情報の転送は、赤外線通信、ブルートゥース等の無線通信又はコネクタを介する有線通信で行うことを特徴とする請求項 10 記載の携帯電話機。

【請求項 12】 項目毎のデータは電話帳又はスケジュールのデータであることを特徴とする請求項 1 ないし 11 の何れか 1 つの請求項記載の携帯電話機。

#### 【発明の詳細な説明】

##### 【0001】

##### 【発明の属する技術分野】

本発明は、携帯電話機に関し、特に各種データを自動又は半自動的に入力可能な携帯電話機に関する。

##### 【0002】

##### 【従来の技術】

最近の携帯電話機においては、電話帳等の相手先情報の登録手段としてパソコ

ンなどから情報を一括して読み込むことを可能とする機能を有している。また、携帯電話機が多機能化により電子カメラ等の画像入力機能を備え、画像データを入力し、適宜、通話相手等に送信できるように構成されたものもある。

#### 【0003】

また、ネットワークに接続されたセンタ装置と携帯電話機とからなる通信ネットワーク（PHS等）に関し、携帯電話機は、名刺に印刷された文字等を読み取るためのスキャナが接続可能であり、スキャナから読み取った文字等の画像情報をセンタ装置に送信し、センタ装置は、画像認識して文字／数字データに変換して当該携帯電話機等に送信し、携帯電話機は、受信した文字／数字データを自己のデータベースに登録することを可能としたものが特開平7-236179号公報に記載されている。

#### 【0004】

##### 【発明が解決しようとする課題】

従来の携帯電話機においては、電話帳などへの登録はパソコンなどからその情報を一括して読み込むことができるように構成されているが、この場合、一度パソコンを起動してパソコン上のファイルを編集したうえで行わなければならない。また、この様な機能は一度にたくさんのデータを登録する場合には便利であるが、個々のデータを新しく追加していく場合には極めて面倒である。また、新しい情報は名刺や紙に記入してもらうことが多く、そのような情報を見ながら電話帳などの各項目に一つずつキー入力することは非常に手間がかかり、その場での登録が簡単に行いづらいという問題があった。また名前等は特殊な読み方をする場合が多く、登録の際に漢字に変換するための仮名入力とふりがなとが異なってしまう場合もあり、後でふりがなの項目を編集する等も手間のかかるものである。さらに現状では保有している情報を端末間で直接交換することができず、メールによって行わざるを得ないため、その都度基地局を介する通信が必要があるという問題があった。

#### 【0005】

また、前記公報記載の携帯電話機においては、画像情報をセンタ装置に対して送信して画像認識を依頼するものであり、携帯電話機自体で文字の認識機能を持

つ必要がないものであるが、画像情報をそのまま文字認識しても登録すべきデータの選定が困難である。また、個々のデータの登録毎に基地局等を介して通信を行う必要があるという問題がある。

#### 【0006】

本発明は、以上の問題を解決するものであり、基地局を介することなく画像情報又はコードデータから自動的にデータベースにデータを登録する、もしくは対話型のユーザーインターフェースによりデータベースにデータを登録することが可能な携帯電話機を提供することにある。

#### 【0007】

##### 【課題を解決するための手段】

本発明の携帯電話機は、カメラ等からの画像を入力する画像入力部（図1の8）と、画像を認識しコードデータに変換する画像解析部（図1の7）と、コードデータを表示する表示部（図1の6）と、画像解析部の出力に対し登録する項目に関連する識別コード又は項目毎のデータを追加入力するキー入力部（図1の9）と、項目毎にデータを記憶する記憶部（図1の4）と、コードデータから前記識別コードに基づいて前記項目毎のデータを抽出して前記記憶部に登録する制御部（図1の3）と、を有することを特徴とする。また、あらかじめ識別コードの登録を可能とし、制御部は、コードデータから識別コードの後に続くデータを抽出して項目毎に前記記憶部に登録することを特徴とする。

#### 【0008】

本発明の携帯電話機は、カメラ等からの画像を入力する画像入力部と、画像を認識しコードデータに変換する画像解析部と、コードデータを表示する表示部と、項目毎にデータを記憶する記憶部と、表示部に表示されたコードデータを指定するキー入力部と、表示部に項目毎に登録すべきデータの指定を促す表示を行うとともに、キー入力部による登録すべきデータのカーソルによる指定により、指定されたデータ部分を抽出して前記項目毎のデータとして記憶部に登録する制御部と、を有することを特徴とする。

前記発明の画像入力部は、他の携帯電話機等から転送された画像を入力することを特徴とし、画像のデータ形式はJ P E G形式とすることを特徴とする。

**【0009】**

本発明の携帯電話機は、他の携帯電話機等から転送されたコードデータを入力する受信入力部（図1の10、11）と、コードデータを表示する表示部と、コードデータに対し登録する項目に関連する識別コード又は項目毎のデータを追加入力するキー入力部と、項目毎にデータを記憶する記憶部と、コードデータから前記識別コードに基づいて前記項目毎のデータを抽出して前記記憶部に登録する制御部と、を有することを特徴とする。あらかじめ識別コードの登録を可能とし、制御部は、コードデータから登録された識別コードの後に続くデータを抽出して項目毎に前記記憶部に登録することを特徴とする。

**【0010】**

本発明の携帯電話機は、他の携帯電話機等から転送されたコードデータを入力する受信入力部（図1の10、11）と、コードデータを表示する表示部と、項目毎にデータを記憶する記憶部と、表示部に表示されたコードデータを指定するキー入力部と、表示部に項目毎に登録すべきデータの指定を促す表示を行うとともに、キー入力部による登録すべきデータのカーソルによる指定により、指定されたデータ部分を抽出して前記項目毎のデータとして記憶部に登録する制御部と、を有することを特徴とする。

**【0011】**

また、前記制御部は、保有する情報を表示部に表示するとともに、表示された情報を他の携帯電話機に転送する制御機能及び他の携帯電話機から転送された前記情報を受信する制御機能を有することを特徴とし、他の携帯電話機への情報の転送は、赤外線通信、ブルートゥース等の無線通信又はコネクタを介する有線通信で行うことを特徴とする。

**【0012】**

（作用）

カメラ入力部等から入力した画像を表示部に表示し、画像解析部で画像の文字認識等の解析処理を行いコードデータに変換し、前記コードデータに予めメモリに登録されている識別コード（識別記号又は文字）が含まれるか否かを判別し、識別コードの後に続くデータを抽出して項目毎に分けてデータベースに登録する



。前記コードデータに識別コード又は項目毎のデータが欠落している場合には、キー入力部により前記コードデータを編集する。識別コードがない情報についても画面上でカーソルによって指定することにより前記データ部分を抽出し対応する項目に登録する。入力する画像又はコードデータは他の携帯電話機から受信して同様な登録を行う。このための携帯電話機として受信表示部に表示している画像又はデータのみを転送する機能、このような画像又はデータを受信する機能を有し、I R（赤外線）通信機能やブルートゥースなどの無線通信やコネクタを介する有線通信を利用する。

#### 【0013】

##### 【発明の実施の形態】

本発明の携帯電話機の実施の形態について以下図面を参照して詳細に説明する。

##### （第1の実施の形態）

図1は本発明の実施の形態の携帯電話機の基本ブロック図である。本発明の実施の形態の携帯電話機は、アンテナ1、無線回路2、制御回路3、メモリ4、一時メモリ5、表示部6、画像解析部7、カメラ入力部8、キー入力部9、I Rポート10、コネクタ11、マイク12及びスピーカ13から構成される。

#### 【0014】

第1の実施の形態の概要は、カメラ入力部8から入力された画像を表示部6に表示し一時メモリ5に格納する。画像解析部7は一時メモリ5に格納した画像の解析を行い、制御回路3は解析した情報の中にあらかじめメモリ4に登録しておいたデータベースの項目に対応する識別コード（識別記号又は文字）が存在するか否かを判別し、存在する場合、その識別コードの後に続く情報を自動的に登録する機能を有する。以下、各部の機能について説明する。

#### 【0015】

アンテナ1及び無線回路2は、携帯電話機と基地局との間の通信及び通信制御の機能を有し、マイク12及びスピーカ13は、前記通信における音声信号の送受話機能を有する。メモリ4には、本実施の形態の携帯電話機の機能を実現する所要のプログラムが格納されるとともに、カメラで撮影した画像、他の携帯電

話機等から入力した画像、画像解析、文字認識結果のデータ（コードデータ）、名刺、スケジュール等のデータベースの記憶機能を有する。一時メモリ 5 は、画像、コードデータ及び各種の機能情報を一時的に記憶し、表示部 6 は、一時メモリ 5 の記憶内容を表示する機能を有する。

#### 【0016】

カメラ入力部 8 は、携帯電話機に搭載された電子カメラのようにユーザの操作により任意の映像を撮影可能であり、画像解析部 7 は、電子カメラで撮影した画像を入力し文字認識等の画像解析により画像情報をコードデータに変換する機能を有する。

#### 【0017】

キー入力部 9 は、例えば電話番号入力、発呼、着呼、オン／オフフック、各種メニューの設定及び表示の操作等の各種機能の選択等、携帯電話機の通常の制御機能に加え、画像の撮影、メモリ 4 に対する識別コード（識別記号又は文字）等の登録、表示部 5 の表示データに対する文字の追加、修正を行う機能を有する。IR ポート 10 は他の携帯電話機等と画像又はコードデータ等を直接送受する赤外線通信用の送受信ポートであり、コネクタ 11 は同様の通信を有線で行うための外部接続端子である。

#### 【0018】

制御回路 3 は、前記各部間のデータの転送機能、カメラ入力部 8 の出力のメモリ 4 への記憶のための処理制御、同出力の画像処理部 7 での文字認識等のための処理制御、画像処理部 7 のコードデータ出力の一時メモリ 5 への記憶のための処理制御、一時メモリ 5 に記憶したデータの表示部 6 での表示のための処理制御、表示部 6 に表示されているコードデータに対し、キー入力部 9 の操作による編集のための処理制御、メモリ 4 又は一時メモリ 5 に記憶されているデータを IR ポート、コネクタ 11 及びブルートゥース (bluetooth) により転送するための処理制御、及びコードデータから識別コードを検索し、該識別コードに後続するデータを抽出したメモリ 4 に登録する処理制御等を行う機能を有する。

#### 【0019】

図 2 は、第 1 の実施の形態の動作のフローチャートを示す図である。本実施の

形態は、画像情報に基づいて電話帳に関する個人情報自動的に登録することが可能な携帯電話機に関する。

携帯電話機のメモリ 4 にはあらかじめ電話帳の項目に関連する識別コードとして「名前」、「ふりがな」、「TEL」、「E-mail」等を登録しておく。フローチャートの初期状態（START）では、画像入力待ち受け状態にあり、ユーザは、名刺等、個人情報が記載されたものを携帯電話機のカメラ入力部 8 で写して画像を入力する（s 2 1）。制御回路 3 は、入力した画像（入力画像）を表示部 6 に入力して表示するとともに（s 2 2）、入力画像を画像解析部 7 に入力する。画像解析部 7 は入力画像を解析し、コードデータ（例えばテキストデータ）に変換して出力する（s 2 3）。制御回路 3 は、前記コードデータを一時メモリ 5 に格納するとともに、表示部 6 に前記コードデータを表示する。

#### 【0020】

次に、ユーザは表示部 6 に表示された解析結果のコードデータに関し、不足する識別コードがあれば、キー入力部 9 の入力操作により対応する情報の手前に識別コードを追加し、また、電話帳の項目に関連する個人情報で不足している情報等があれば当該情報（識別コードに対応する情報等）をも追加するデータ編集を繰り返す（s 2 4、s 2 5）。

#### 【0021】

ユーザがキー入力部 9 の終了ボタンの操作により編集の操作の終了を指示すると（s 2 5）、制御回路 3 はメモリ 4 にあらかじめ登録されている識別コードに基づいて、データ編集後のコードデータのうち、前記識別コードの次に続くデータを抽出し、電話帳の項目毎にメモリ 4 の該当する個所に自動的に登録し（s 2 6）、その後、次の画像の入力（s 2 1）の待ち受け状態に戻る。

#### 【0022】

本実施の形態では、例えば、個人情報に関して名刺をもらった場合に、カメラ入力部 8 で名刺の画像を取り込み、取り込んだ画像を画像解析部 8 で文字認識等の画像解析を行い、識別コードを利用して検索を行い対応するデータを抽出（選択）して登録する。また、名刺に「ふりがな」や識別コードなど電話帳項目の登録に必要な情報が不足している場合、先に名刺に必要な情報を手書き記入してか

ら、カメラ入力部 8 で画像を取り込む方法も好適である。この場合、画像解析部 8 により手書き文字も認識、解析されるから、ユーザによるキー入力部 9 によるデータ編集作業が不要となる。

#### (第 2 の実施の形態)

第 1 の実施の形態では電話帳の各項目毎に対応するデータ部分の情報の選択に識別コードを利用して行う構成としたが、第 2 の実施の形態は画像解析後のデータの選択に識別コードを用いずに、カメラ入力部 8 で写して表示部 6 に表示されている画像情報の中から電話帳の各項目毎に対応する部分をキー入力部 9 等からカーソルで指定して登録する方法を用いる。

#### 【0023】

第 2 の実施の形態の構成は図 1 に示す携帯電話機の構成と同様であるが、制御回路 3 は、メモリ 4 にあらかじめ格納された「名前」、「ふりがな」、「TEL」、「E-mail」等の識別コード（識別記号又は文字）を表示部 6 に順次表示し、各項目のデータ部分を選択することをユーザに促す表示機能と、ユーザのキー入力部 9 の操作により選択したデータ部分を抽出してメモリ 4 の該当する項目個所に格納する登録機能を有する。つまり、ユーザがコードデータのうち直接カーソルで指定した箇所の情報、もしくは編集により追加し指定した箇所の情報を個別に登録する機能を有する。キー入力部 9 から付与されていない識別コードを追加、修正する必要がない。

#### 【0024】

図 3 は、第 2 の実施の形態の動作を示すフローチャートを示す図である。第 2 の実施の形態では、画像を入力して表示部 6 に表示し（s 3 1、s 3 2）、画像解析部 7 で画像解析後のコードデータ（例えばテキストデータ）を表示部 6 に表示した状態（s 3 3）において、キー入力部 9 の電話帳キーの押下により電話帳登録モードとする（s 3 4）。電話帳登録モードでは、表示部 6 には電話帳の入力すべき最初の項目名、例えば「名前？」が追加表示され、表示部 6 に表示されているコードデータから、その項目（名前）に対応する表示データの情報をユーザの操作によりカーソルで選択する（s 3 5）。続いて、表示部 6 には次の項目として、例えば「ふりがな？」が表示され（s 3 7）、同様の選択及び決定の操

作により登録を繰り返す（s 35、s 36、s 37）。全ての項目を選択し、決定ボタンを押下することにより登録すべき項目がなくなると、当該名前の登録動作を終了し（s 38）、次の名前に関する電話帳の登録の待ち受け状態に戻る（START）。

#### 【0025】

本実施の形態において、制御回路3がコードデータに識別コード（識別記号又は文字）がある情報については自動的に抽出して登録し、コードデータに識別コードがない情報については、各項目のデータ部分を選択することをユーザに促し、ユーザが識別コードを追加、修正することなく、直接カーソルで指定した箇所の情報を登録するような処理機能を備えるように構成することも可能である。

#### （第3の実施の形態）

第3の実施の形態は、第1の実施の形態に係る図1に示す構成を備える携帯電話機であり、図2に示す画像入力及び表示のステップs 21、s 22に関して、他の携帯電話機が表示部6に表示している画像等をIR（赤外線）通信機能により送信された画像を自携帯電話機のIRポート10を介して受信するように構成し、以下第1の実施の形態のように画像解析によりコードデータとした後、メモリ4に登録することを可能にしたものである。

#### 【0026】

この場合、各携帯電話機の制御回路3としては、一時メモリ5に画像情報を一時的に格納することにより表示部6に表示されている情報のみを限定的に送信する機能及びこの情報を受信する機能を有するように構成すると好適である。画像（静止画）の符号化方式としては、1/10～100程度まで圧縮可能な圧縮・伸張方式でありファイル・サイズがコンパクトなJPEGなどの一般的な画像フォーマットを扱えるように構成することにより、携帯電話機が異なる機種である場合においても相互に情報の転送を行うことが可能である。

本実施の形態における転送による情報入力及び表示の後の処理動作は、図2に示す画像解析部7での文字認識（s 23）、データ編集（s 24、s 25）及び自動登録（s 26）の処理動作と同様である。

#### 【0027】

#### (第4の実施の形態)

第4の実施の形態は第2の実施の形態に係る図1に示したものと同様の構成を備える携帯電話機であり、図3に示す画像入力ステップs31、s32に関して、他の携帯電話機の表示部6に表示している画像等をIR通信機能により送信された画像を自携帯電話機のIRポート10を介して受信するように構成し、以下第2の実施の形態のように画像解析によりコードデータとした後、メモリ4に登録することを可能にしたものである。

#### 【0028】

この場合、各携帯電話機の制御回路3としては、一時メモリ5に画像等を一時的に格納することにより表示部6に表示される情報のみを限定的に送信する機能及びこの情報を受信する機能を有するように構成すると好適である。画像の形式にJPGなどの一般的な画像フォーマットが扱えるように構成することにより、携帯電話機が異なる機種である場合においても相互に情報の転送を行うことができる。

#### 【0029】

本実施の形態における転送による情報入力及び表示の後の処理動作は、図3に示す画像解析部7での文字認識(s33)、電話帳キー押下(s34)、カーソルによるデータ部分の選択及び決定キー押下(s35、s36、s37)による項目のデータの登録(s38)等の処理動作と同様である。

#### 【0030】

#### (第5の実施の形態)

図4は、本発明の第5の実施の形態の動作のフローチャートを示す図である。

第5の実施の形態は第3の実施の形態において転送される情報として、他の携帯電話機のメモリ4にあらかじめ登録されているコードデータ(例えばテキストデータ)とするように構成したものである。メモリ4にすでに格納されているコードデータのうち、表示部6に表示されたもののみを一時メモリ5に格納し、転送する。同機種間で転送を行う等、あらかじめメモリ4に格納されているコードデータの形式を一致させることにより、画像形式のものよりも扱う情報量が少なくなるため、転送時間が短くなり消費する電力も少なくて済む。

**【0031】**

図4に示すように、転送による情報入力及び表示（s41）の後、データ編集（s42、s43）及び自動登録（s44）の処理動作は、第1（第3）の実施の形態に関して詳細に述べた処理動作と同様である。

**【0032】**

（第6の実施の形態）

図5は、本発明の第6の実施の形態の動作のフローチャートを示す図である。

第6の実施の形態は第4の実施の形態において転送される情報として、他の携帯電話機のメモリ4にあらかじめ登録されているコードデータ（例えばテキストデータ）とするように構成したものである。メモリ4にすでに格納されているコードデータのうち、表示部6に表示されたもののみを一時メモリ5に格納し転送する。あらかじめメモリ4に格納されているコードデータの形式を一致させることにより、また、同機種間で転送を行うことにより、画像形式のものよりも扱う情報量が少なくなるため、転送時間が短くなり消費する電力も少なくて済む。

**【0033】**

図5に示すように、転送による情報入力及び表示（s51）の後、電話帳キー押下（s52）、カーソルによるデータ部分の選択及び決定キー押下（s53、s54、s55）による項目のデータの登録（s56）の処理動作は、第1（第3）の実施の形態で詳細に述べた処理動作と同様である。

**【0034】**

（他の実施の形態）

以上の実施の形態の説明において、同機種間で転送情報を扱う実施の形態の場合、情報転送における情報の形式としてバーコードを用い秘匿性を高めるように構成することができる。表示部6に表示する情報をもバーコード形式にする等により第三者にどのような情報を扱っているかを秘匿することができる。

**【0035】**

また、転送情報を扱う実施の形態の場合に、通信手段としてコネクタ11を介して行う有線通信を利用するように構成することができる。更に、他の携帯電話機との画像等の転送方法として、図1に示す携帯電話機において、ブルートゥー

ス・モジュールの追加又はコネクタ 11 のブルートゥース・モジュールへの置き換えにより無線転送が可能になる。

#### 【0036】

また、以上の実施の形態においては、名刺等の個人情報を扱う例を説明したが、個人情報以外の情報を扱うように構成することができる。例えばスケジューラに関する情報を扱う場合、例えば第 1 の実施の形態において、識別コード（識別文字または記号）として「日時」、「場所」などをあらかじめ登録する。このようにあらかじめ登録する識別コードの種類を増やすことにより、扱う情報の種類も増やすことができる。この方法により、ユーザが個々に登録しているコンテンツや着信表示用のメロディ（着メロ）などの情報をも携帯電話機間の転送データとして扱うことができる。この場合も携帯電話機間の転送は表示部 6 に表示している情報に限定して行うことにより間違った転送を防ぐことができる。

#### 【0037】

##### 【発明の効果】

本発明によれば、カメラ等の画像入力部から個人情報等の画像を入力し、画像解析により自動的に又は対話型のユーザーインターフェースで登録箇所のカーソル指定により簡易に電話帳等のデータベースに登録することができ、データベースを容易に構築することができるため携帯電話機のデータ入力操作性が向上する。自動的な登録においては予めデータベースの項目に応じた識別コードを登録することにより、任意のデータベースを構築することができる。

#### 【0038】

また、他の携帯電話機から転送された画像又はテキスト情報等から容易にデータベースを構築することができる。転送手段に赤外線通信、ブルートゥース等を利用することにより基地局等を介すること無く簡易に転送を行うことが可能である。更に、扱う情報を表示部に表示されたものに限定することにより、ユーザは何を扱っているか分かりやすく間違っ他他の情報を操作することを防止することができる。

##### 【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の実施の形態の携帯電話機の基本構成を示す図である。



【図 2】 本発明の第 1 の実施の形態の動作のフローチャートを示す図である。

【図 3】 本発明の第 2 の実施の形態の動作のフローチャートを示す図である。

【図 4】 本発明の第 5 の実施の形態の動作のフローチャートを示す図である。

【図 5】 本発明の第 6 の実施の形態の動作のフローチャートを示す図である。

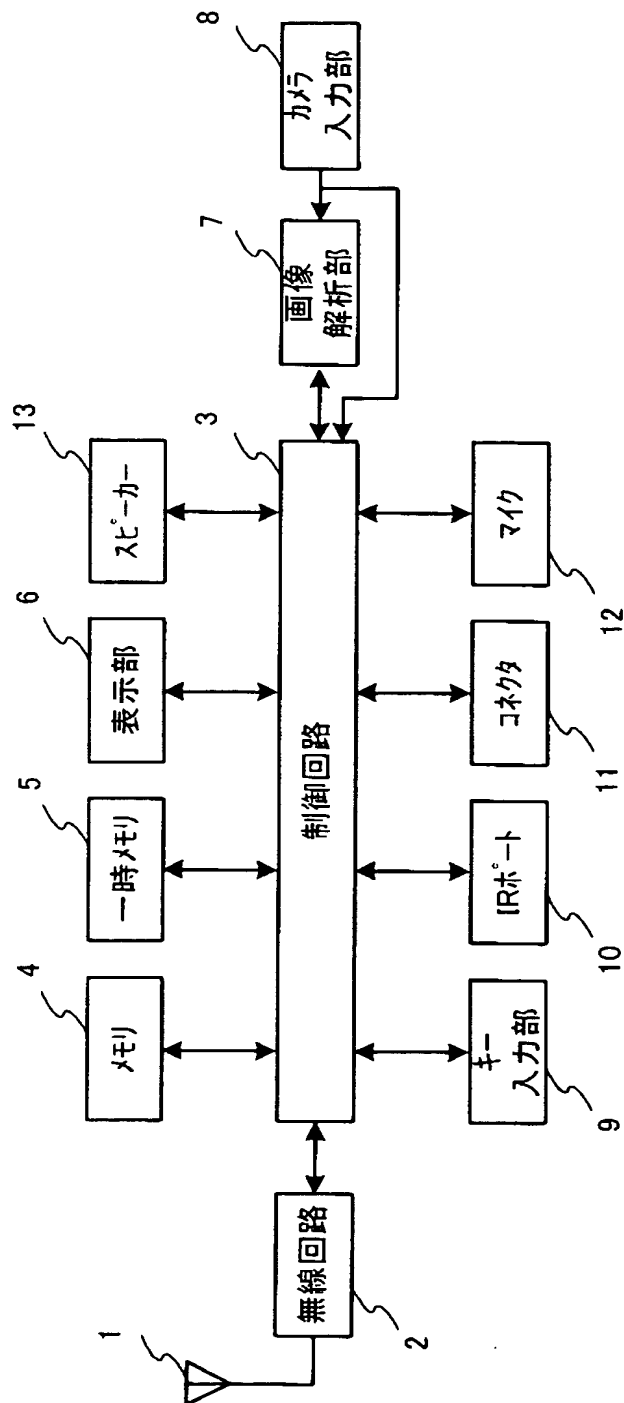
【符号の説明】

- 1 アンテナ
- 2 無線回路
- 3 制御回路
- 4 メモリ
- 5 一時メモリ
- 6 表示部
- 7 画像解析部
- 8 カメラ入力部
- 9 キー入力部
- 10 IRポート
- 11 コネクタ

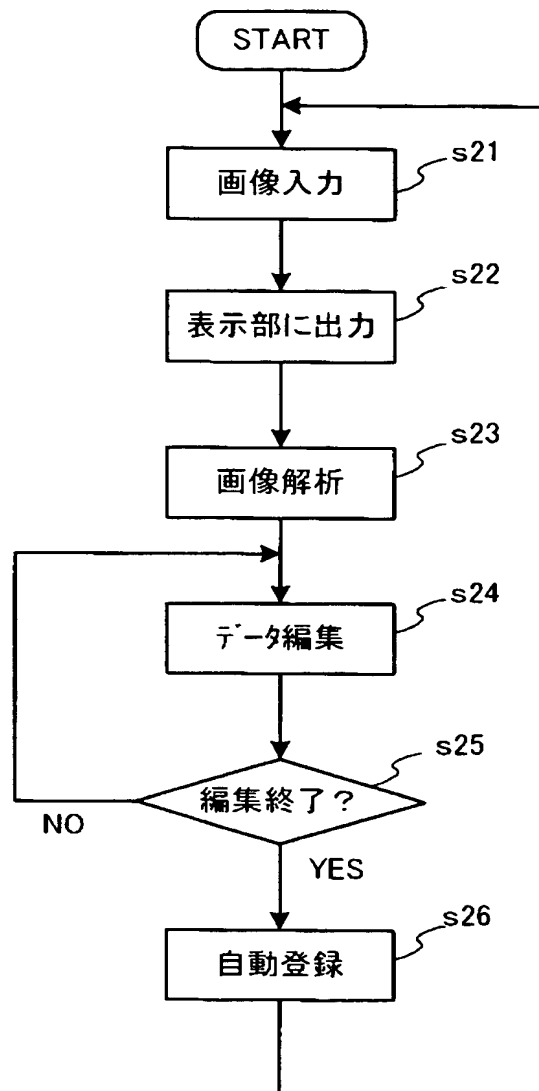
【書類名】

図面

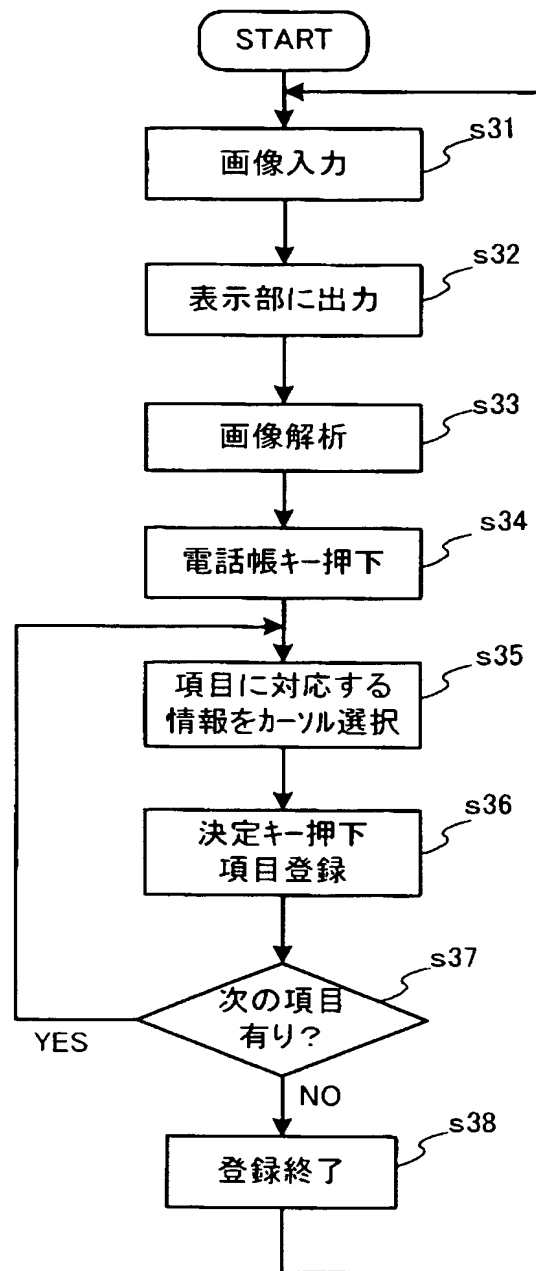
【図 1】



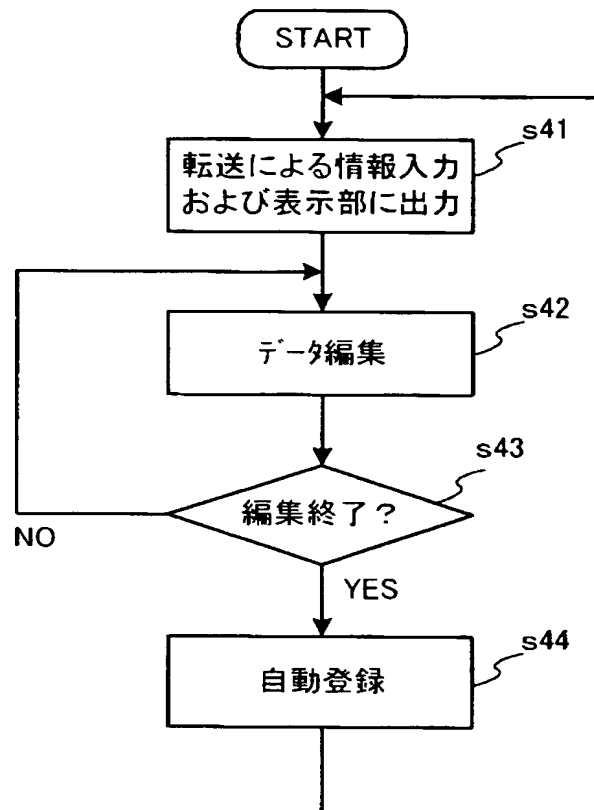
【図 2】



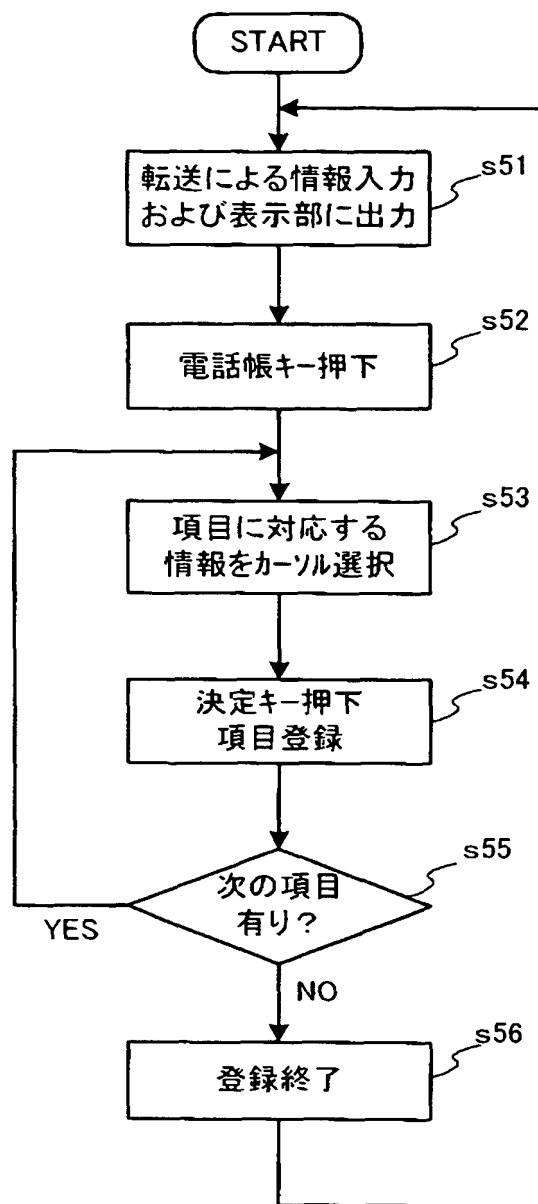
【図 3】



【図 4】



【図 5】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 画像情報又はコードデータから自動的に又は対話型のユーザーインターフェースでデータベースにデータを登録できる携帯電話機を提供する。

【解決手段】 カメラ入力部 8 等から入力した画像を表示部 6 に表示し、画像解析部 7 で画像の文字認識等の解析処理を行いコードデータに変換し、前記コードデータに予めメモリ 4 に登録されている識別コード（識別記号又は文字）が含まれるか否かを判別し、識別コードの後に続くデータを抽出して項目毎に分けてデータベースに登録する。前記コードデータに識別コード又は項目毎のデータが欠落している場合には、キー入力部 9 により前記コードデータを編集する。識別コードがない情報においても画面上でカーソルによって指定することにより前記データ部分を抽出し対応する項目に登録する。

【選択図】 図 1

特願 2 0 0 2 - 2 3 8 5 8 0

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[ 0 0 0 0 0 4 2 3 7 ]

1. 変更年月日

1 9 9 0 年 8 月 2 9 日

[変更理由]

新規登録

住 所

東京都港区芝五丁目 7 番 1 号

氏 名

日本電気株式会社